

紙幣計数機
DN-600A
取扱説明書



daito

はじめに

本書は、紙幣計数機 DN-600Aを快適にご使用いただくためのガイドブックです。
ご使用前に必ず本書をお読みください。読み終わった後も大切に保管し、
必要なときに読み直しできるようにしてください。
本書の内容は予告なく変更されることがあります。
本書の内容についてご不明な点などがございましたらご連絡ください。

目次

はじめに	1
安全上のご注意	2
長くご使用いただくために	4
本体および付属品	5
本体の名称	6
計数準備	8
操作方法	8
各機能の紹介	9
トラブルシューティング	12
各センサーの設置箇所	13
厚さ調整ツマミの調整方法	14
ヒューズの交換方法	14
外部ディスプレイ使用方法(オプション品)	15
メンテナンス方法	16
製品保証書	17
仕様	18

安全上のご注意

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
またお読みになったあと、本書はいつでも記載内容を確認できるような場所に保管してください。

本書を紛失等で確認できなくなった場合は、弊社サービスセンターへお問い合わせください。

ここに示した注意事項は、お買い上げの製品を安全にお使いいただき、製品による人の身体や財産への損害を未然に防ぐために、安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

ここでは取り扱いを誤った場合などの危険の程度を、次の2つのレベル(警告・注意)に分類しています。



警告

この表示は、記載内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定されるときに使用します。



注意

この表示は、記載内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定されるときに使用します。
または、物的な損傷が発生する可能性が想定されるときに使用します。

《その他の絵表示、ピクトグラフ表示例》



△記号は、警告(注意も含む)を促す内容があることを示しています。
右の例は、一般的な警告、注意事項を示しています。















○記号は、禁止行為を示しています。
○の中には、禁止されている内容が表示されます。
右の例は、分解禁止を示しています。










●記号は、作業時などに行為を強制または指示する内容があることを示しています。
●の中には具体的な強制事項の内容が表示されます。
右の例は、コンセントからプラグを抜く行為の強制を示しています。




警告

 <p>分解禁止</p> <p>部品を改造したり、部品を変更して製品に取り付けしないでください。 また、取扱説明書に開閉指示のない箇所およびネジなどで固定しているカバー、部品等を取り出さないでください。火災、感電、故障、けが等の原因になります。</p>	 <p>電源プラグを抜く</p> <p>製品から発煙したり、異常な臭い、音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けたり放置すると、ショートしたり、火災や感電等の原因になります。弊社サービスセンターへお問い合わせください。</p>
 <p>禁止</p> <p>水のかかる場所に置かないでください。火災、感電、故障等の原因になります。</p>	 <p>禁止</p> <p>家庭用コンセント(AC100V電源)以外のコンセントに、電源プラグを差し込まないでください。異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発熱、火災、故障等の原因になります。</p>
 <p>強制</p> <p>電源プラグは、コンセントに完全に差し込んで使用してください。差し込みが不十分の状態で使用すると、ショートしたり、発熱、火災、感電等の原因になります。</p>	 <p>禁止</p> <p>電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを持って抜かないでください。電源ケーブル、電源プラグ、およびコンセントが傷ついて、火災、感電、故障等の原因になります。</p>
 <p>禁止</p> <p>電源ケーブルに重いものをのせたり、熱源の近くを通したり、曲げたり、ねじれたままコンセントに差し込まないでください。 電源ケーブルに傷がついて、火災、感電、故障等の原因になります。</p>	 <p>強制</p> <p>電源プラグやケーブルは、定期的に点検してください。 電源プラグがこわれたり、ケーブルが破れたときは使用を中止し、弊社サービスセンターへお問い合わせください。火災や感電等の原因になります。</p>
 <p>禁止</p> <p>延長コードの使用やタコ足配線はしないでください。火災等の原因になります。</p>	 <p>禁止</p> <p>製品、電源プラグおよびケーブルは、濡れた手で触れないでください。感電等の原因になります。</p>
 <p>電源プラグを抜く</p> <p>長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。 ほこりがたまって、発熱、火災、故障等の原因になります。</p>	 <p>強制</p> <p>製品の内部やケーブル類に、小さなお子様の手が届かないように製品を設置してください。 触ってけがをする恐れがあります。</p>

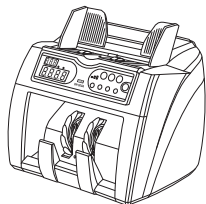
 注意	
 <p>以下のような場所で使用しないでください。</p> <p>火気の近く、湿気やほこりの多い場所、振動の激しい場所、平らでない場所、落下の可能性のある場所、直射日光の当たる場所、冷暖房機の近く、水のかかる場所、強い磁気や静電気が発生する場所。</p> <p>火災、感電、故障等の原因になります。</p>	 <p>製品が水没したときは、使用せず弊社サービスセンターへお問い合わせのうえ修理、点検を依頼してください。そのまま使用すると火災、感電、故障等の原因になります。</p>
 <p>製品に貼付されている、ラベルおよび取扱説明書の指示に従ってください。誤った操作をして、けがをする恐れがあります。</p>	 <p>製品に、計数対象以外のものを入れないでください。</p> <p>製品に傷が付いたり、破損や故障等の原因になります。</p>
 <p>製品に貼付されている、ラベルおよび取扱説明書の指示に従ってください。誤った操作をして、けがをする恐れがあります。</p>	 <p>計数時、ホッパーやスタッカーに手や指を入れないでください。</p> <p>けがをする恐れがあります。</p>

長くご使用いただくために

長くご使用いただくために、次のような場所への設置は避けてください。
また、次の事項は製品の老朽化を早め、故障や誤動作の原因になります。

- 屋外でのご使用は避けてください。
- 直接日光のあたる場所は避けてください。
- 温度変化の激しい場所、製品の一部の温度が上昇する場所は避けてください。
- 振動の多い場所、風やほこりのある場所、不安定な場所は避けてください。
- 高温多湿の場所は避けてください。
- 製品に必要以上に強い力を加えないでください。
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜き、使用時と同様の環境下に保管してください。

本体および付属品



計数機本体



電源ケーブル



本体ビニールカバー



取扱説明書(本書)

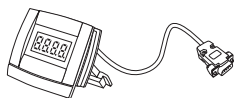


清掃ブラシ(1本)



ヒューズ(1個)

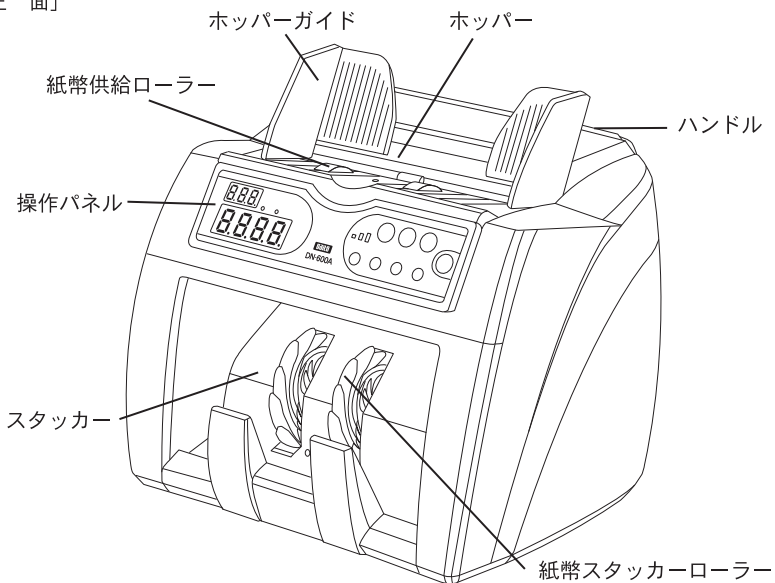
[オプション品]



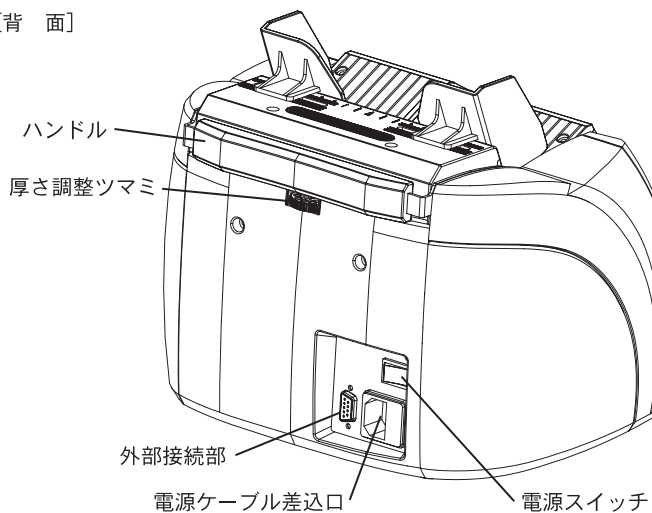
外部ディスプレイ

本体の名称

[正面]

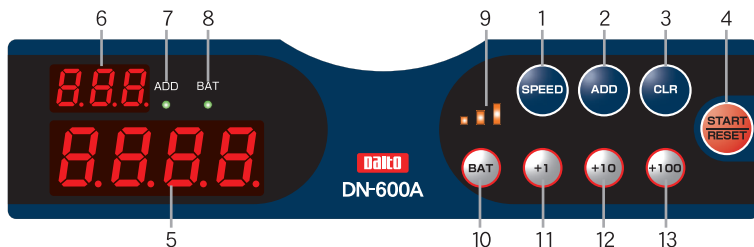


[背面]



※各センサーの設置箇所は、p.12をご参照ください。

[操作パネル]



	名称	機能・役割
1	SPEEDボタン	計数速度選択ボタン。 ボタンを押すと、800枚・1,200枚・1,500枚/分の3段階で切り替わります。
2	ADDボタン	加算モード選択ボタン。 計数結果を累積加算して表示します。
3	CLRボタン	計数結果表示のクリア、 および各種モード選択(加算モード、バッチモード)を解除します。
4	START/RESET ボタン	計数を開始します。計数後に押すと、計数結果をリセットします。 また、発生したエラーを強制解除します。 ※マニュアルスタート/オートスタートの切り替え方法は、 p.10をご参照ください。
5	カウンター表示	計数結果を表示します。
6	プリセット表示	通常モードでは、前回の計数結果が表示されます。 バッチモードでは、設定した計数枚数が表示されます。
7	ADDランプ	加算モード選択時に点灯します。
8	BATランプ	バッチモード選択時に点灯します。
9	SPEEDランプ	計数速度を表します。 3本点灯:1,500枚/分 2本点灯:1,200枚/分 1本点灯:800枚/分
10	BATボタン	バッチモード選択ボタン。 計数枚数の設定は、バッチモード選択後、 数字ボタン(+1、+10、+100)にて行います。 設定枚数がプリセット表示に表示されます。
11	“+1”ボタン	数字ボタン。バッチモードの計数設定枚数を1増やします。
12	“+10”ボタン	数字ボタン。バッチモードの計数設定枚数を10増やします。
13	“+100”ボタン	数字ボタン。バッチモードの計数設定枚数を100増やします。

計数準備

1. 計数機本体を安定した平らな場所に設置してください。
2. 背面の電源スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。
3. 電源コードのプラグを家庭用コンセントに接続してください。
(AC100V、50/60Hz)

操作方法

1. ホッパーガイドの幅を調整します。
計数対象の紙幣に合わせて、ホッパーガイドの幅を調整してください。



ホッパーガイド調整

2. 背面の電源スイッチを「ON」にします。
自己診断テストが3秒間行われます。

注意：電源「OFF」直後に電源を「ON」にする場合は、3秒間の間を空けてください。

3. 紙幣を整えてホッパー上に平らに置きます。
計数が自動的に開始され、計数完了後に自動停止します。

注意：下記のような紙幣は事前に取り除いてから計数をしてください。

- ・ 皺が酷く、破れがあるもの
- ・ 水に漬かったもの
- ・ 汚れがひどいもの
- ・ 折れがあるもの

注意：新しい紙幣はよくほぐしてから計数をしてください。

注意：エラーが発生し、計数機がエラー停止した場合は、再度紙幣の計数を実施してください。

4. 計数終了後、背面の電源スイッチを「OFF」にしてください。

各機能の紹介

加算モード (ADDボタン)

加算モードでは、計数結果を累積加算した結果を表示します。

1. 加算モードを選択します。
ADDボタンを押します。ADDランプが点灯していることを確認してください。
2. 紙幣を計数します。
計数開始時点のカウンター表示枚数を起点に計数を開始します。
ホッパーの紙幣の計数が終わった後も、繰り返し計数することにより計数枚数が累積加算されます。
※ 最大表示は9,999枚で、10,000枚目でカウンター表示は「0」となります。



3. 加算モードを解除します。
ADDボタン、もしくはCLRボタンを押します。
ADDランプが消灯していることを確認してください。
解除しない場合は、電源「OFF」後も加算モードの設定は保存されます。

バッチモード (BATボタン)

バッチモードでは、任意の計数枚数を指定することができます。

1. バッチモードを選択します。
BATボタンを押します。BATランプが点灯していることを確認してください。
2. 計数枚数を指定します。
数字ボタン (+1、+10、+100) を用いて計数枚数の設定を行います。
各ボタンを押す毎に設定枚数は加算され、プリセット表示に表示されます。
バッチ計数枚数の指定は、1～999枚の任意の枚数で設定可能です。
3. 紙幣を計数します。
計数枚数が設定した枚数に達すると、計数が自動停止します。
紙幣をスタッカーから取り除くと、計数が自動的にスタートします。
以後、同様の操作でバッチ計数を繰り返し行うことができます。
4. バッチモードを解除します。
BATボタン、もしくはCLRボタンを押します。
BATランプが消灯していることを確認してください。

※バッチモードにて指定枚数を200枚より多く設定する場合は、バッチモードと加算モードを併用して計数してください。もしくは、バッチモードでの計数を数回に分けて実施してください。

バッチモードと加算モードの併用

ホッパーに一度にセットできない大量の紙幣を指定計数する場合には、バッチモードと加算モードを併用して計数します。

1. モードを選択します。
BATボタンとADDボタンを押します。BATランプ、ADDランプが点灯していることを確認してください。
2. 計数枚数を指定します。
数字ボタン(+1、+10、+100)を用いて計数枚数の設定を行います。
3. 紙幣を計数します。
設定枚数に達する前にホッパー上の紙幣が無くなった場合は、繰り返し計数してください。
設定枚数に達すると計数が自動停止します。
自動停止後に紙幣を取り除くと、計数を継続し、その後は計数枚数が設定枚数の倍数に達した時に自動停止します。
スタッカーに紙幣が溜まり自動停止した場合は、紙幣を取り除いてください。
4. モードを解除します。
BATボタンとADDボタン、もしくはCLRボタンを押します。

計数速度の選択

SPEEDボタンを押すことにより計数速度を選択します。
速度は、800枚・1,200枚・1,500枚/分の3段階調整可能で、選択した速度は電源「OFF」後も保存されます。

マニュアルスタート/オートスタートの切り替え

START/RESETボタンを3秒間長押しし、「ピー」と1回鳴るとオートスタートに切り替わります。紙幣をホッパーに置くと、即座に計数を開始しますのでご注意ください。
START/RESETボタンを3秒間長押しし、「ピピピ」と3回鳴るとマニュアルスタートに切り替わります。紙幣をホッパーに置いた後、START/RESETボタンで計数を開始します。
※マニュアルスタート/オートスタートの表示はされませんので、ご使用時はご注意ください。

投票用紙(p.18仕様ご参照)を計数する場合の設定変更

1. 背面の電源スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。
2. 操作パネルの“+1”ボタンを押しながら、電源スイッチを「ON」にします。
本体が「ピッ」と鳴り、電源が入ります。
3. プリセット表示に「-Jd」、カウンター表示に「-3-」と表示されます。



※計数対象の縦幅調節画面です。3が標準値なので操作する必要はありません。
（“+1”ボタンもしくはBATボタンで0～6まで設定できます。）
※工場出荷時は3に設定されています。

4. ADDボタンもしくはCLRボタンを押します。
プリセット表示に「-JC」、カウンター表示に「-9-」と表示されます。
計数対象の光の透過度の調整画面です。
5. “+1”ボタンもしくはBATボタンで「-5-」に設定してください。
0～9まで設定できます。計数対象によって調整してください。

・紙幣を計数する場合：9

・投票用紙を計数する場合：5



※工場出荷時は9に設定されています。

6. START/RESETボタンを押すと設定完了です。

トラブルシューティング

発生するエラーコードと対処方法は以下のとおりです。

各センサーの箇所は、p.12をご参照ください。

エラーコード	プリセット表示	原因と対処方法
dS		左右の紙幣計数センサーにほこりの付着があります。 付属のブラシでセンサーのほこりを取り除いてください。
E10		紙幣供給センサーにほこりの付着、もしくは紙幣の取り残しがあります。 付属のブラシでセンサーのほこりを取り除くか、紙幣を取り除いてください。
E11		紙幣受取センサーにほこりの付着、もしくは紙幣の取り残しがあります。 付属のブラシでセンサーのほこりを取り除くか、紙幣を取り除いてください。
E30		左の紙幣計数センサーにほこりの付着、もしくは紙幣の取り残しがあります。 付属のブラシでセンサーのほこりを取り除くか、紙幣を取り除いてください。
E31		右の紙幣計数センサーにほこりの付着、もしくは紙幣の取り残しがあります。 付属のブラシでセンサーのほこりを取り除くか、紙幣を取り除いてください。
E50		メインモータ、回転スピードセンサーのエラーです。 販売店にお問い合わせください。
E80		内部メモリエラーです。販売店にお問い合わせください。
EC		紙幣の重なりが原因ですので、紙幣を分離して計数をし直してください。 繰り返し発生する場合は、厚さ調整ツマミを反時計回り(−)に回して調整してください。
Ed		計数している紙幣の中に規定外のサイズの紙幣があります。 この紙幣を取り除いた後に、計数をし直してください。
Eh		紙幣の破れが原因ですので、この紙幣を取り除いた後に、 再度、計数をし直してください。
EJ		紙幣が繋がって、一度に2枚以上の紙幣が取り込まれたことが原因です。 再度、計数をし直してください。繰り返し発生する場合は、厚さ調整ツマミを反時計回り(−)に回して調整してください。
ES		紙幣が斜めに挿入されたことが原因です。再度、計数をし直してください。 繰り返し発生する場合は、厚さ調整ツマミを時計回り(+)に回して調整してください。
FUL		スタッカー上に220枚の紙幣があります。 紙幣をスタッカーから取り除いてください。

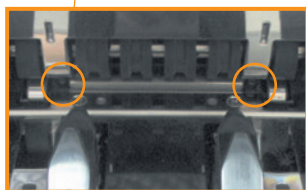
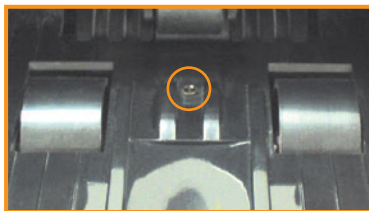
注意：上記のエラーが1つでも発生した場合は、再度計数をし直してください。

計数中に発生したエラーは、スタッカーの紙幣を取り除くか、START/RESETボタンを押すことにより解除されます。

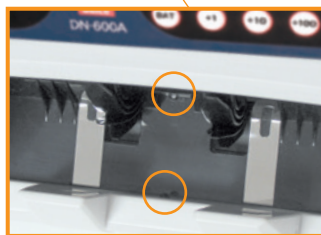
注意：上記以外のトラブルは、販売店にお問い合わせください。

各センサーの設置箇所

紙幣供給センサー



左右の紙幣計数センサー
(受光部・発光部)



紙幣受取センサー

厚さ調節ツマミの調節方法

厚さ調節ツマミは工場出荷時に最適の位置に調整されていますが、紙幣の重なり、繋がり等が頻繁に発生する場合は調整を行ってください。

- ・紙幣の重なり (EC)、繋がり (EJ) が発生する場合、ツマミを反時計回り (-) に回して隙間の厚さを狭めます。

対象エラー: EC、EJ



- ・紙幣がスムーズに流れない場合、ツマミを時計回り (+) に回して隙間を広げます。

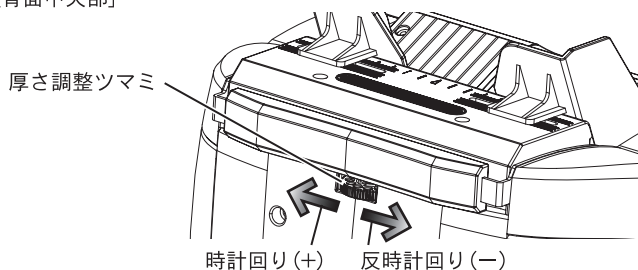
対象エラー: ES



厚さ調節ツマミの調整は効果を確認しながら徐々に実施してください。

厚さ調節ツマミは下に押し下げてから、回転させてください。

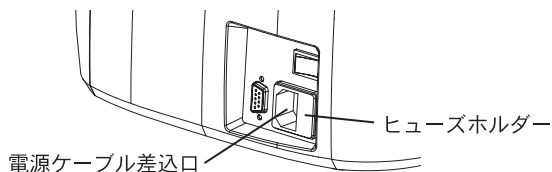
[背面中央部]



ヒューズの交換方法

ヒューズが切れた際には、交換をしてください。背面のヒューズホルダーを開けて、新しいヒューズを差し込んでください。

[背面右下部]

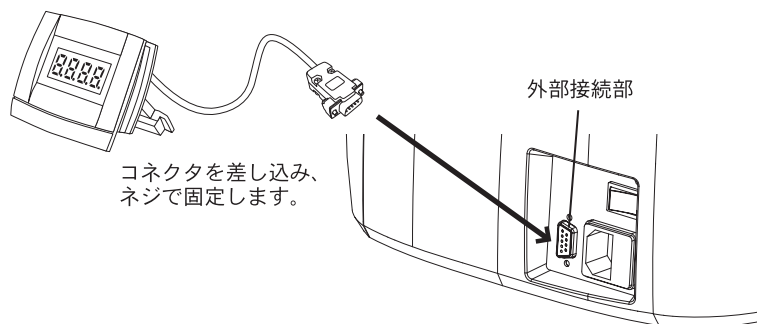


注意: 火気の恐れがありますので、ヒューズは同一仕様 (3A) のものと交換してください。

外部ディスプレイ使用方法(オプション品)

外部ディスプレイを使用することにより、計数結果をご利用者本人以外の方にもご覧いただくことができます。

外部ディスプレイのケーブルコネクタ (RS232C) を計数機本体背面の外部接続部に差し込みます。差し込んだ後は、コネクタに付いているネジを締めて固定してください。取り外す時は、固定したネジを緩めてからコネクタを外部接続部から抜いてください。



メンテナンス方法

長くお使いいただくために、日々のお手入れを下記のとおり行ってください。

- ・ 計数センサー上のほこりを1週間に一度は清掃で取り除いてください。
その他のセンサー上のほこりは、1 ヶ月に一度は清掃で取り除いてください。
付属のブラシにより清掃してください。
- ・ 付属のブラシでは落ちない汚れがある場合は、綿棒にアルコールを少量付け、
センサー表面の汚れを落としてください。
- ・ ご使用しないときは、付属のビニールカバーをかけて保管してください。

注意：清掃には、上記記載以外の化学薬品を用いないでください。

注意：機械内部に水滴等が入ると故障の原因になりますのでご注意ください。

注意：紙幣計数機の可動部、回転部にグリースを塗らないでください。
回転部の動作が不正確になります。

注意：製品に添付されている電源ケーブルは、本体専用ケーブルとなります。
他の用途に用いないでください。

製品保証書

この度は、株式会社ダイト製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
取扱説明書に従って正しくご使用ください。

この製品保証書は、株式会社ダイト(以下当社という)が以下に定める製品保証規定に基づき、製品の無償修理を行うことをお約束するものです。

製品名・型式 : 紙幣計数機 DN-600A
保証期間 : お買い上げ日より2年間
お買い上げ日 : _____年 _____月 _____日
修理連絡先 : 販売店にご連絡ください。
販売店名 : _____

製品保証規定

- 当製品の保証は、製品保証書の保証期間に取扱説明書に従って正常な使用をしていたにも関わらず、故障が発生した場合に無償修理を約束するものです。
- 保証期間内の無償修理は、故障製品の代替品を当社からお客様に送付し、故障製品を当社宛に返送していただくことを指します。修理が完了しましたら、再度当社から修理完了品をお客様に送付いたします。また、その際の送料は、全て当社負担とさせていただきます。
- 保証期間内であっても以下の項目に該当する場合は、保証の対象外とさせていただきます。
 1. 使用上の誤り、又は不当な修理や改造によって生じた故障、損傷
 2. 輸送、移動、落下等によって生じた故障、損傷
 3. 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、静電気、異常電圧等の外部要因によって生じた故障、損傷
 4. 浸水、泥、埃、その他異物の混入による故障、損傷
 5. 車両、船舶等に搭載されたことによって生じた故障、損傷
 6. 消耗部品
 7. 製品保証書の字句を不当に書き換えられた場合
 8. 本製品の使用によるその他の製品の損害
 9. その他合理的事由により、当社が保証対象外と判断した場合
- 製品保証書は、日本国内のみで有効です。

仕様

型 式	DN-600A
計数対象	日本銀行券4金種、投票用紙(★)、商品券、ビール券等
計数可能サイズ	縦50～90mm 横110～175mm
計数速度	1,500枚・1,200枚・800枚/分 (3段階切替)
ホッパー容量	300枚
スタッカー容量	220枚
計数モード	通常モード、加算モード、 バッチモード:1～999の任意プリセット、オートスタート
外形寸法	287(W)×243(D)×248(H)mm
重 量	6.0kg
電 源	AC100V 50/60Hz
消費電力	45W
使用環境	屋内専用 温度:5℃～40℃ 湿度:40%～90%

★BPコート紙(128×80mm・厚さ0.1mm・薄色)に適します。
※本製品は改良のため断りなく外観、仕様を変更することがあります。

製品に関するお問い合わせは下記までお願い致します。



本 社： 〒112-0014 東京都文京区関口3-4-3
URL: <http://www.daito-inc.co.jp>

2019.10.18